

SATOYAMAイニシアティブの推進

日本工営 株式会社

竹林や雑木林、谷戸の水田など里山の営みを通し
「自然の叡智」が目指した社会の実現に貢献します



みんなで筍掘り



理科の授業で生き物さがし



新入社員研修で竹林管理体験



みんなで米づくり

「地球環境への配慮」

弊社は、社会資本整備の調査・計画・設計等に携わる建設コンサルタント企業として、土木技術の開発、人材育成、地球環境問題・地域社会への貢献等に取り組んでいます。とりわけ、弊社の企業行動憲章では「地球環境への配慮」を謳っており、環境配慮に取り組むことが全社員の責務として定められています。

里山の保全と有効活用の研究と実践

特に、2009年より千葉県香取市に所有する里山(以下「おおとの森」と称す)において、里山の保全と有効活用の研究と実践を行っています。具体的な活動内容としては、地元社会福祉協議会と協働し地元小学校への総合学習・理科教育、福利厚生の一貫として弊社社員とその家族を対象とした米づくり・筍掘りイベント、弊社の新入社員研修、おおとの森周辺の生物多様性保全のための調査研究等があります。活動により得られた成果は、実践からの知見として業務に還元するとともに、研究発表や企業のCSR活動として社外へ発信しています。

米をつくり、田んぼで生きているいきものとの触れ合い

活動を通じ、地元小学生や弊社社員家族には、自分で米をつくり、その田んぼで生きているいきものと触れ合うことで、「食べ物の産地を気にするようになった」、「ごはんを残さず食べるようになった」、「環境や生き物に配慮する気持ちが生まれた」等、意識の変化がみられています。

日本工営 株式会社 中央研究所 担当：今村

〒300-1259 茨城県つくば市稻荷原2304

0298-71-2072 a4443@n-koei.co.jp <http://www.n-koei.co.jp>